

## 加曾利 E 式土器資料集成研究①（千葉市内編）

佐藤 洋（千葉市立加曾利貝塚博物館）

### 1 はじめに

加曾利貝塚博物館では、本年度より博物館としての重点研究課題として「加曾利 E 式土器の資料集成」に着手した。加曾利 E 式土器は関東地方の縄文時代中期後半を代表する土器様式であることは周知のとおりであり、関東地方の当該期の遺跡からは必ず出土するといつても過言ではない。

加曾利 E 式土器研究の歴史は非常に古く、大正 13 年の山内清男博士による加曾利貝塚 E 地点の発掘調査まで遡ることができる。縄文土器の型式的変遷を層位的発掘により最初に実証した調査として、学史に名を残しているだけでなく、縄文土器研究の礎として評価されている。

山内清男博士による発掘以降、これまでに多くの研究者によって多くの論稿が発表されている。しかしながら、加曾利 E 式は土器様式としての分布域が広く、地域ごとにバラエティに富む型式が成立しているほか、地域による特徴変遷の時間差が大きく、未だ画一的な細分基準の確立には至っていない。また、地域差の問題以外にも、細分基準の呼称においてはローマ数字（I～IV）、アラビア数字（1～4）の使用が混在するなど、研究史上の課題も散見される。

加曾利貝塚博物館では標識遺跡として各地の加曾利 E 式土器を集成し、データベースの作成およびカタログ化を行うことで、千葉県を中心とした関東地方の縄文時代中期後半の研究、および土器編年研究上の課題を解決するための基礎資料とすることを目的とし、本集成研究に着手した次第である。

### 2 資料集成の方法と目的

先にも触れたように、加曾利 E 式土器は関東全域に分布域が拡がり、地域ごとにバラエティに富む様相を見せる。千葉県内に限定してみても、東葛飾地域では西日本の要素を持つ土器の割合が多いに対し、印旛エリア以北では東北地方の要素を持つ土器が多くなる傾向が確認されるなど、エリアによって異なる様相が見て取れる。本研究では、これらのエリアによる地域差を明確化し、千葉県内における加曾利 E 式土器の編年案を作成する上での基礎資料の提示を最大の目的とする。

#### （1）「加曾利 E 式土器掲載報告書データベース」の作成（表 1）

加曾利 E 式土器が出土した遺跡の検索が可能な、一次情報としてのデータベース作成を目的として実施した。資料の収集にあたっては、刊行済みの発掘調査報告書に掲載された情報を基準とした。従って、加曾利 E 式土器出土の事実があったとしても未報告、未掲載の場合は資料集成の対象とし得ていない。報告書に掲載された情報については、堅穴住居や土坑などの遺構に伴う出土資料を最優先とし、グリッド（包含層）出土、遺構外出土資料も収集の対象とした。

#### （2）完形・略完形土器のカタログ化

作成した「加曾利 E 式土器掲載報告書データベース」（表 1）に基づき、資料の可視化を目的として実施する。データベースと合わせて、縄文時代研究の基礎資料となるだけでなく、他の博物館施設を含め展

2019年3月

示をはじめとした普及活動に資する資料の目録化を目的としている。データベースが報告書検索を基本としたものであるのに対し、遺跡単位で検索可能となるカタログ化を目的とする。ただし、加曾利E式土器は資料数が膨大であるため、対象は完形・略完形（炉体土器等を含む）の資料に限定する。

### （3）型式細分の分類基準について

加曾利E式土器の型式細分については、先に述べたように未だ統一された基準の確立には至っていない。しかしながら、データベースを作成するあたり、型式変化の段階を表す指標が必要であることから、以下の基準を設定した。この基準については今後の資料集成研究の進展による見直しが発生し得るものであり、必要に応じて基準と情報を更新していくものと理解していただきたい。

#### <sup>図1-2</sup> 成立段階（阿玉台IV式以降～E I式）

- ・口縁部文様帯に交互刺突文を有するもの。
- ・口縁部に円環状の把手を有するもの。
- ・口縁部に列点状の刺突文を有するもの。

#### E I式

- ・懸垂文（胴部の縦方向の沈線）を有するもの。
- ・頸部と胴部が横方向の沈線によって区画されるもの。
- ・キャリパー形の器形を呈するもの。
- ・文様帯が3段構成となり、口縁部・頸部・胴部の文様帯が明瞭に区画されるもの。
- ・頸部に無文帯を有するもの。

#### E II式

- ・頸部の無文帯が消滅し、文様帯が口縁部と胴部文様帯の2段で構成となるもの。
- ・磨消懸垂文（胴部に縦方向に並行する2本の沈線間の繩文を指頭で磨消した文様）を有するもの。
- ・キャリパー形で胴部の膨らみ（頸部の括れ）を有するもの。
- ・連弧文系土器を伴うもの。
- ・口縁部に渦巻文を有し、陸帯の脇を入念に整形したもの。

#### E III式

- ・胴部の磨消懸垂文が発達し、磨消部分が幅広となるもの。
- ・懸垂文を描出する沈線が上端で連結し、半円状を呈するもの。
- ・横位連繋弧線文（隣り合う沈線による区画が連結した文様）を有するもの。
- ・意匠充填文（沈線で区画された中に繩文を施文する技法）を有するもの。
- ・口縁部の渦巻文が衰退し、渦の形状が崩れるもの。
- ・平縁で口縁部文様帯が無文、ないし口縁部に列点文を有するもの。
- ・胴部に微隆起線を有し、線の側端に沈線を有するもの。

- ・胸部に微隆線で大型の渦巻文を有するもの。

#### E IV式（※称名寺式と併行する段階を含む）<sup>113</sup>

- ・口縁部文様帶を有しないもの。
- ・懸垂文を描出する沈線が上端で連結し、その上端が口唇部に抜けるもの。
- ・横位連繫弧線文の連携が消失し、單位文となるもの。

### 3 研究計画

加曾利E式土器は分布域が関東地方全域と極めて広く資料数も膨大であることから、中長期的な取り組みとして実施していく。本年度はエリアを千葉市内に限定して着手した。今後は千葉市を中心に、隣接する地域へと調査対象エリアを拡げていき、中長期的には県内全域を対象とする。なお、神奈川県や埼玉県などでは、すでに地域ごとの編年が示されている地域もあることから、千葉県での状況と比較検討することが長期的な課題として挙げができる。

#### —対象エリアの区分について—

対象エリアの分け方については、本来は分水嶺など地形的な制約や環境の違いを優先すべきであるが、県市町村組織で発行した発掘調査報告書を基準とする作業であることから、ある程度行政区による制約を受けざるを得ない。以下におおよそのエリア区分を示す。（図3）<sup>114</sup>

- ・千葉市
- ・京葉エリア①（市川市、習志野市、船橋市、八千代市）
- ・京葉エリア②（市原市、袖ヶ浦市）
- ・印旛エリア（印西市、栄町、佐倉市、酒々井町、白井市、富里市、四街道市、成田市、八街市）
- ・葛飾エリア（我孫子市、柏市、鎌ヶ谷市、流山市、野田市、松戸市）
- ・香取エリア（香取市、神崎町、多古町、東庄町）
- ・海匝エリア（旭市、匝瑳市、銚子市）
- ・山武エリア（大網白里市、九十九里町、山武市、芝山町、東金市、横芝光町）
- ・長生エリア（一宮町、白子町、長生村、長南町、長柄町、睦沢町、茂原市）
- ・夷隅エリア（いすみ市、大多喜町、御宿町、勝浦市）
- ・君津エリア（木更津市、君津市、富津市）
- ・安房エリア（鴨川市、鋸南町、館山市、南房総市）

#### 平成30年度作業

対象エリア：千葉市内

作業内容：・掲載報告書一覧の作成

- ・完形、略完形資料のカタログ化

### 4 調査成果の公表—博物館としての普及活動—

本研究は、縄文文化研究の基礎資料とする目的と合わせ、博物館としてその成果を広く市民の方々に普及することを目的としている。収集した資料を企画展示として発表するとともに、企画展関連講座を実施するなど普及活動を積極的に実施していく。本年度に開催した企画展と関連講座は以下のとおりである。

### —平成30年度の普及活動—

#### ・企画展「あれもE これもE 一加曾利E式土器（千葉市内編）ー」

開催期間：平成30年10月20日～平成31年3月3日

会場：千葉市立加曾利貝塚博物館企画展示スペース

展示資料：45点（内11点を期間中に入れ替えし、前後半展示とした）

#### ・縄文時代研究講座（全6回のうち3回を企画展関連講座として実施）

①「加曾利E式土器とは」 講師 加納 実（千葉県教育庁教育振興部文化財課）

②「千葉市内出土の加曾利E式土器」 講師 佐藤 洋（当館学芸員）

③「東関東（千葉県域）の加曾利E式」 講師 小澤 政彦（千葉県教育庁教育振興部文化財課）

#### ・加曾利貝塚土器づくり同好会によるレプリカ土器の復元製作

加曾利貝塚土器づくり同好会は、縄文土器の製作を通して縄文時代の文化や技術復元を目的に活動している博物館の関連協力団体である。博物館による資料集成の作業と合わせ、復元製作を前提とした土器の計測やデータ収集を行い、加曾利E式土器の復元製作を行う。復元製作の成果は、縄文土器作品展をはじめとする市内施設での展示等を通して、広く公表していく。

### 5 今後に向けて

本年度は研究初年度ということもあり、手探り状態でスタートしたことは否めないものの、研究に着手しその成果の一部を本稿や企画展示で公開できたことには意義がある。冒頭にも述べたが、本研究の最大の目的は、関東地方の縄文時代中期後半の研究、および土器編年研究上の課題を解決するための基礎資料とすることであり、千葉県内における加曾利E式土器の編年案を作成する土台とすることにある。また、今回は土器の型式学的変遷に主眼を置いていたが、土器の型式変遷は自然環境の変化、集落・社会構造の変化などとも密接に関連していることが容易に想像でき、本研究の成果を基礎資料として、加曾利E式期の文化の解明に繋げていきたいと考えている。

なお、本研究を進めていくにあたっては、県内の博物館をはじめとする調査・収蔵機関、および縄文研究に取り組む諸氏に協力をいただくことが不可欠であり、協力を仰ぎながら進めていく次第である。本研究の着手に際し多大なるご協力をいただいた、加納実氏、上守秀明氏、小澤政彦氏には、改めて心より御礼申し上げる次第である。

### 註

1 阿玉台IV式～加曾利EⅠ式の段階（いわゆる中峰式段階）は、用語統一が固れていないことから、成立段階と表記した。

2 型式細分の表記については、『史跡 加曾利貝塚総括報告書』に準じ、ローマ数字表記とした。

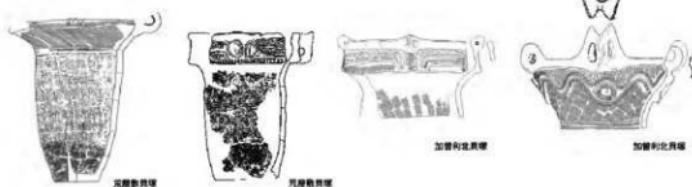
3 称名寺式と併行する段階の土器群については、「EⅤ式」「後期加曾利E式」などの呼称もあるが、用語統一が固っていないことから、EⅣ式に含めた。

4 調査対象エリアの区分については、作業の進捗やその他の事情等により変更する可能性がある。

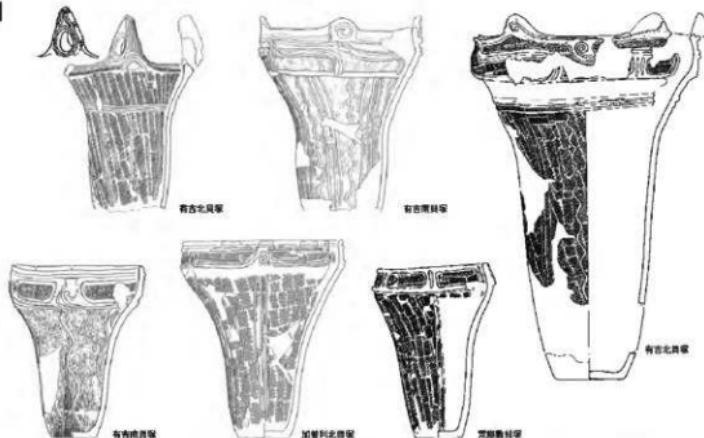
#### 参考文献

- 山内 清男 1940 「加曾利 E 式」『日本先史土器図譜』第IX集
- 神奈川考古同人会 1981 シンポジウム縄文時代中期後半の諸問題—とくに加曾利 E 式と曾利式土器との関係について
- 加納 実 1989 「千葉県における加曾利 E 式土器後半の様相」『縄文中期の諸問題』第3回縄文セミナー
- 鈴木 保彦・山本暉久 1988 「加曾利 E 式土器様式」『縄文土器大綱』第2巻 中期 I 小学館
- 加納 実 1989 「2. 縄文時代」『小中台(2) 遺跡・新堀込遺跡・馬場遺跡』千葉県文化財センター
- 加納 実 1994 「加曾利 E III・IV式土器の系統分析—配列・編年の前提作業として—」『貝塚博物館紀要』21号 千葉市立 加曾利貝塚博物館
- 岡本 勇他 1965 「3 関東」『日本の考古学 II 縄文時代』河出書房新社
- 山田 貴久他 1998 『有吉北貝塚』千葉東南部ニュータウン19 千葉県文化財センター
- 長山 明弘著 2014 「加曾利 E 新式土器研究の歩みと針路：土器論を基礎とした先史文化の研究に向けて」『千葉大学考古学研究叢書』6
- 千葉市教育委員会 2018 『史跡 加曾利貝塚総括報告書』

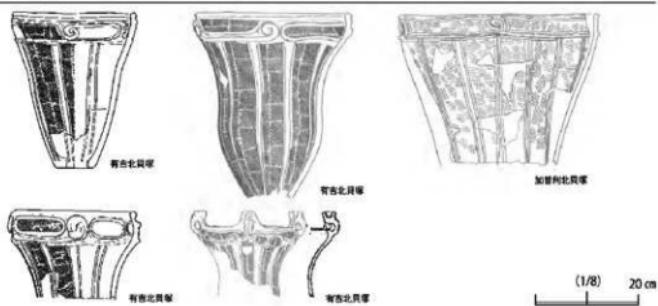
成立段階（阿玉台IV～E I）



E I

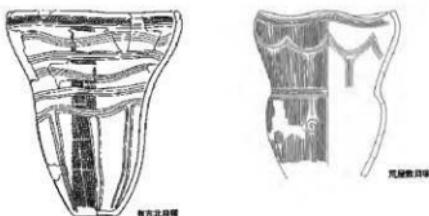


E II

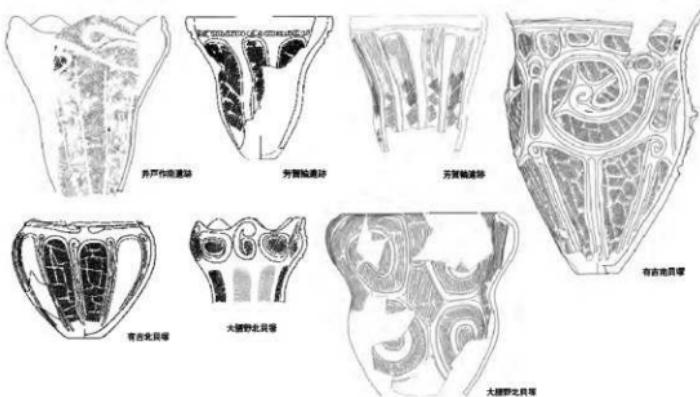


第1図 加曾利E式型式編分の分類基準(1)

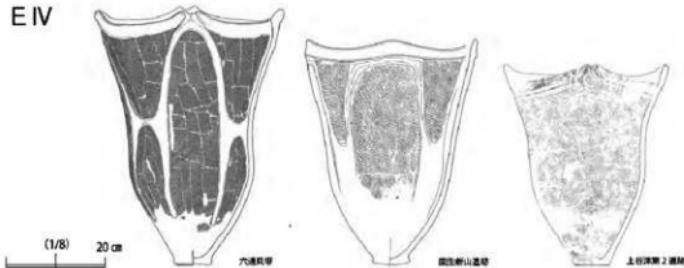
E II  
(連弧文系)



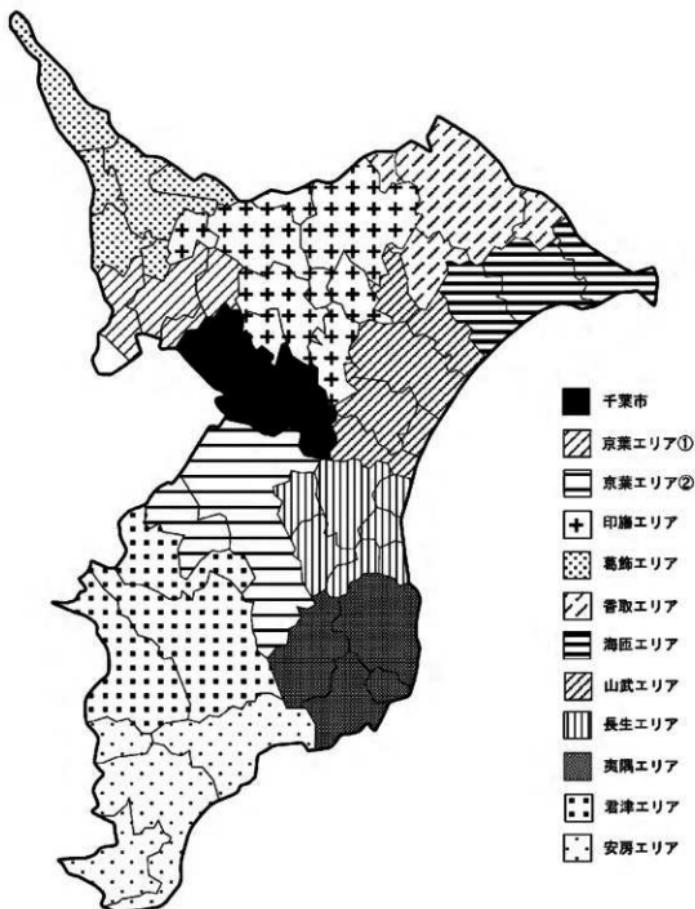
E III



E IV



第2図 加曾利E式型式細分の分類基準 (2)



第3図 千葉県内調査エリアの区分け

第1表 加曾利E式土器掲載報告書データベース

No.	遺跡名	地名	発見地				特徴		分析結果		土器の状態		調査回数	提出主体	公表資料							
			新規	既存	町名	地番	E1	E2	E3	E4	年代	-千紀	直鉢	斜鉢	円筒	方盤	圓盤	報告年	題名	報告者名・書名	摘要	
1	加曾利貝塚		千葉県 千葉市 若葉区 若葉	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1967	加曾利貝塚博物館 加曾利貝塚 I・昭和62年度加曾利貝塚調査報告書	-	P26	
2	加曾利貝塚		千葉県 千葉市 若葉区 若葉	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1968	加曾利貝塚博物館 加曾利貝塚 II・昭和63年度加曾利貝塚調査報告書	-	P14	
3	加曾利貝塚		千葉県 千葉市 若葉区 若葉	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1970	加曾利貝塚博物館 加曾利貝塚 III・昭和64・41・42年度加曾利貝塚調査報告書	-	P15	
4	加曾利貝塚		千葉県 千葉市 若葉区 若葉	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1971	加曾利貝塚博物館 加曾利貝塚 IV・昭和65年度加曾利貝塚調査報告書	-	P30	
5	奈良遺跡		千葉県 千葉市 若葉区 若葉	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	P19
6	奈良遺跡		千葉県 千葉市 若葉区 若葉	△	△	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	1972	奈良遺跡博物館 奈良遺跡 II	-	P15	
7	奈良遺跡		千葉県 千葉市 若葉区 若葉	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	奈良遺跡博物館 奈良遺跡 III	-	P17	
8	奈良遺跡		千葉県 千葉市 若葉区 若葉	△	△	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	-	奈良遺跡博物館 奈良遺跡 IV	-	P18	
9	高麗島貝塚		千葉県 千葉市 若葉区 若葉	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	1974	千葉県都の公社 千葉県都の公社	-	P28	
10	高麗島貝塚	城山遺跡	千葉県 千葉市 若葉区 若葉	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	1975	千葉県都の公社 千葉県都の公社	-	P15	
11	勝呂A-C地点	道路付帯施設調査	千葉県 千葉市 若葉区 若葉	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	1976	千葉県都の公社 千葉県都の公社	千葉県文化財調査報告第1集	P45	
12	アラツシテ遺跡		千葉県 千葉市 若葉区 若葉	△	△	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	P61
13	コロニー内遺跡		千葉県 千葉市 若葉区 若葉	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	1976	千葉県文化財センター 千葉県文化財センター	-	P29	
14	高麗島貝塚		千葉県 千葉市 若葉区 若葉	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	1976	千葉県文化財センター 千葉県文化財センター	-	P35	
15	高麗島貝塚	勝呂付帯施設	千葉県 千葉市 若葉区 若葉	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	1977	千葉県都の公社 千葉県都の公社	千葉県文化財調査報告第2集	P29	
16	高麗島貝塚	S51(1976)年調査	千葉県 千葉市 若葉区 若葉	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	1977	千葉県都の公社 千葉県都の公社	千葉県文化財調査報告第3集	P29	
17	中井宿御室跡		千葉県 千葉市 若葉区 若葉	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	1977	千葉県都の公社 千葉県都の公社	千葉県文化財センター 千葉県文化財センター	P18	
18	芦原作遺跡		千葉県 千葉市 若葉区 若葉	△	△	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	1977	千葉県都の公社 千葉県都の公社	千葉県文化財センター 千葉県文化財センター	P27	
19	吉千山石室遺跡		千葉県 千葉市 若葉区 若葉	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	1977	千葉県都の公社 千葉県都の公社	吉千山石室遺跡	P36	
20	高麗島貝塚		千葉県 千葉市 若葉区 若葉	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	1978	千葉県都の公社 千葉県都の公社	高麗島貝塚 II-1号坑の北壁に沿る北壁附近の所縄理縫管支 柱の発見とその周辺の構造を含む	P9~11	
21	高麗島貝塚		千葉県 千葉市 若葉区 若葉	△	△	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	1978	千葉県都の公社 千葉県都の公社	高麗島貝塚 II-1号坑の北壁附近の所縄理縫管支 柱の発見とその周辺の構造を含む	P9~11	
22	高麗島貝塚		千葉県 千葉市 若葉区 若葉	○	○	○	○	○	○	1	○	-	○	○	○	○	○	1978	千葉県都の公社 千葉県都の公社	高麗島貝塚 II-1号坑の北壁附近の所縄理縫管支 柱の発見とその周辺の構造を含む	P13	
23	高麗島貝塚		千葉県 千葉市 若葉区 若葉	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	1978	千葉県都の公社 千葉県都の公社	高麗島貝塚 II-1号坑の北壁附近の所縄理縫管支 柱の発見とその周辺の構造を含む	P13	
24	高麗島貝塚		千葉県 千葉市 若葉区 若葉	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	1978	千葉県都の公社 千葉県都の公社	高麗島貝塚 II-1号坑の北壁附近の所縄理縫管支 柱の発見とその周辺の構造を含む	P14	
25	六ヶ作遺跡	第2次	千葉県 千葉市 若葉区 若葉	○	○	○	○	○	○	平積	×	×	○	○	○	○	○	1979	千葉県都の公社 千葉県都の公社	六ヶ作 II-1号坑ニユータクシ	P55	
26	ムカアラク		千葉県 千葉市 若葉区 若葉	○	○	○	○	○	○	2	×	×	-	○	○	○	○	1979	千葉県都の公社 千葉県都の公社	ムカアラクニユータクシ	P31	
27	城の根遺跡		千葉県 千葉市 若葉区 若葉	○	○	○	○	○	○	1	○	-	○	○	○	○	○	1979	千葉県都の公社 千葉県都の公社	城の根遺跡	P18	
28	京之台古墳遺跡		千葉県 千葉市 若葉区 若葉	△	△	△	△	△	△	I or II or III	×	×	-	○	○	○	○	1980	千葉県都の公社 千葉県都の公社	京之台古墳遺跡	P25	
29	京之台古墳遺跡		千葉県 千葉市 若葉区 若葉	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	1980	千葉県都の公社 千葉県都の公社	京之台古墳遺跡	P36	
30	高麗島貝塚		千葉県 千葉市 若葉区 若葉	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	1981	千葉県都の公社 千葉県都の公社	高麗島貝塚	P76	
31	中井遺跡		千葉県 千葉市 若葉区 若葉	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	1981	千葉県都の公社 千葉県都の公社	中井遺跡	P13	
32	鹿作作遺跡		千葉県 千葉市 若葉区 若葉	△	△	△	△	△	△	I or II	×	×	-	○	○	○	○	1981	千葉県都の公社 千葉県都の公社	鹿作作遺跡	P13	
33	鹿作作遺跡		千葉県 千葉市 若葉区 若葉	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	1981	千葉県都の公社 千葉県都の公社	鹿作作遺跡	P15	
34	勝呂II遺跡	554年調査	千葉県 千葉市 若葉区 若葉	○	○	○	○	○	○	1	○	○	○	○	○	○	○	1981	千葉県都の公社 千葉県都の公社	勝呂II遺跡	P19	
35	勝呂II遺跡	1979年度調査	千葉県 千葉市 若葉区 若葉	○	○	○	○	○	○	16	×	○	○	○	○	○	○	1981	千葉県都の公社 千葉県都の公社	勝呂II遺跡	P19~21	
36	上ノ古遺跡		千葉県 千葉市 若葉区 若葉	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	1981	千葉県都の公社 千葉県都の公社	上ノ古遺跡	P36	
37	六合山遺跡		千葉県 千葉市 若葉区 若葉	○	○	○	○	○	○	○	○	5	×	土器復元	-	○	○	1981	千葉県都の公社 千葉県都の公社	六合山遺跡	P41~53	

順	地名	場所	位置地		地図		井戸地圖		井戸地圖		井戸地圖		井戸番号	井戸の状況	測量	測量	分査資料	
			標高	標高	北緯	東経	北緯	東経	その他の	井戸番号	測影(周)	鉛錘					井戸番号	測影(周)
36	平野東郷	千葉県 千葉市 墓山町	高木本	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	× △	○	○	○	517	1982	千葉市防護監査会	1982	千葉県防護監査会	P124
39	平野北郷	千葉県 千葉市 墓山町	中台町	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	× △	○	○	○	517	1982	千葉市防護監査会	1982	千葉市防護監査会	P125
40	平野北郷	千葉県 千葉市 墓山町	高木本	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	× ×	○	○	○	517	1982	千葉市防護監査会	1982	千葉市防護監査会	P126
41	小金井貢家	千葉県 千葉市 墓山町	高木本	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○	○	○	512	1977	千葉県文化財セントラル	1982	千葉県文化財セントラル	P127
42	平二郷通跡	千葉県 千葉市 墓山町	高木本	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○	○	○	514	1979	千葉県文化財セントラル	1982	千葉県文化財セントラル	P128
43	「ウ」六通跡	千葉県 千葉市 墓山町	大久保	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	× ×	△	△	△	514	1979-1980	千葉県文化財セントラル	1982	千葉県文化財セントラル	P129-30
44	有吉通跡	第二次	千葉県 千葉市 墓山町	有吉	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	-	-	-	508	1982	千葉県文化財セントラル	1982	千葉県文化財セントラル	P130
45	有吉通跡	千葉県 千葉市 墓山町	有吉	△ △	△ △	△ △	△ △	△ △	△ △	△	△	△	508	1981	千葉県文化財セントラル	1982	千葉県文化財セントラル	P131
46	百子町	千葉県 千葉市 墓山町	堤内川	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	-	-	-	506	1983	千葉県文化財セントラル	1982	千葉県文化財セントラル	P132
47	谷津古賀町	千葉県 千葉市 墓山町	小台町	平野	△ △	△ △	△ △	△ △	△ △	△ △	△ △	△ △	508	1983	千葉県文化財セントラル	1982	千葉県文化財セントラル	P133
48	大通跡	千葉県 千葉市 墓山町	堤内川	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	-	-	-	508	1983	千葉県文化財セントラル	1982	千葉県文化財セントラル	P134
49	大作古跡	千葉県 千葉市 墓山町	佐木	△ △	△ △	△ △	△ △	△ △	△ △	-	-	-	503	1979	千葉市防護監査会	1982	千葉市防護監査会	P135
50	御宿跡	千葉県 千葉市 墓山町	御宿	△ △	△ △	△ △	△ △	△ △	△ △	-	-	-	508	1980	千葉市防護監査会	1982	千葉市防護監査会	P136
51	夏久通跡	千葉県 千葉市 墓山町	夏久井	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	-	-	-	504	1979	千葉市防護監査会	1982	千葉市防護監査会	P137
52	江作通跡	第三回第四回	千葉県 千葉市 墓山町	江作	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	506	1981	千葉市防護監査会	1982	江作通跡報告書	P138
53	有吉通跡	第三回第一回	千葉県 千葉市 墓山町	古見	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	501	1978	千葉市文化財耐候性試験	1982	千葉市文化財耐候性試験	P139
54	大内古跡	千葉県 千葉市 墓山町	大内	△ △	△ △	△ △	△ △	△ △	△ △	-	-	-	503	1979	千葉市文化財耐候性試験	1982	千葉市文化財耐候性試験	P140
55	有吉通跡	千葉県 千葉市 墓山町	有吉	△ △	△ △	△ △	△ △	△ △	△ △	-	-	-	508	1980	千葉市文化財耐候性試験	1982	千葉市文化財耐候性試験	P141
56	エジア通跡	千葉県 千葉市 墓山町	小台町	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	-	-	-	508	1980	千葉市文化財耐候性試験	1982	エジア通跡-北地区-総合報告書	P142
57	横ヶ谷井通跡	千葉県 千葉市 墓山町	北井	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	-	-	-	502	1981	千葉県文化財セントラル	1982	横ヶ谷井通跡報告書	P143
58	横ヶ谷井通跡	千葉県 千葉市 墓山町	北井	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	-	-	-	502	1981	千葉県文化財セントラル	1982	横ヶ谷井通跡報告書	P144
59	横ヶ谷井通跡	千葉県 千葉市 墓山町	北井	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	-	-	-	502	1981	千葉県文化財セントラル	1982	横ヶ谷井通跡報告書	P145
60	大堀通跡	千葉県 千葉市 墓山町	大堀	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	505-57	1980-1982	千葉県文化財セントラル	1982	大堀通跡報告書	P146-50
61	貴賀通跡	千葉県 千葉市 墓山町	貴賀	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	508	1984	千葉県文化財セントラル	1982	千葉県文化財セントラル	P147
62	谷津上通跡	千葉県 千葉市 墓山町	谷津上	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	508	1984	千葉県文化財セントラル	1982	谷津上通跡報告書	P148
63	小堀通跡	千葉県 千葉市 墓山町	小堀	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	508	1985	千葉県文化財セントラル	1982	小堀通跡報告書	P149
64	笠原ノ木通跡	千葉県 千葉市 墓山町	笠原	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	501	1986	千葉県文化財セントラル	1982	笠原ノ木通跡報告書	P150
65	豈五郎通跡	千葉県 千葉市 墓山町	豈五郎	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	501	1986	千葉県文化財セントラル	1982	豈五郎通跡報告書	P151
66	豈五郎通跡	千葉県 千葉市 墓山町	豈五郎	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	501	1986	千葉県文化財セントラル	1982	豈五郎通跡報告書	P152
67	豈田通跡	千葉県 千葉市 墓山町	豈田	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	501	1986	千葉県文化財セントラル	1982	豈田通跡報告書	P153
68	身代通跡	千葉県 千葉市 墓山町	身代	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	501	1986	千葉県文化財セントラル	1982	身代通跡報告書	P154
69	身代通跡	千葉県 千葉市 墓山町	身代	△ △	△ △	△ △	△ △	△ △	△ △	△ △	△ △	△ △	501	1986	千葉県文化財セントラル	1982	身代通跡報告書	P155
70	千代木通跡	千葉県 千葉市 墓山町	千代木	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	501	1986	千葉県文化財耐候性試験	1982	千葉県文化財耐候性試験	P156
71	寺崎通跡	千葉県 千葉市 墓山町	寺崎	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	502	1985	千葉県文化財耐候性試験	1982	寺崎通跡報告書	P157
72	一松通跡	千葉県 千葉市 墓山町	一松	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	502	1985	千葉県文化財耐候性試験	1982	一松通跡報告書	P158
73	有吉通跡	第一地主・第二地主	有吉	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	501	1985	千葉県文化財耐候性試験	1982	有吉通跡報告書	P159
74	小中会通跡	千葉県 千葉市 墓山町	小中会	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	502	1987	千葉県文化財セントラル	1982	小中会通跡報告書	P160
75	豈ヶ谷通跡	千葉県 千葉市 墓山町	豈ヶ谷	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	502	1985	千葉県文化財耐候性試験	1982	豈ヶ谷通跡報告書	P161
76	有吉通跡	第二地主	有吉	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	501	1986	千葉県文化財耐候性試験	1982	有吉通跡報告書	P162
77	門内通跡	千葉県 千葉市 墓山町	北井	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	501	1989	千葉県文化財セントラル	1982	門内通跡報告書	P163



順	登録名	発行点	登録地		地名		登録地		所有権		土壟の状況	土壟の特徴	調査者	登録日付	合意料			
			都道府県	市町村	区	町名	番地	区	町名	番地					発行年	地主	地主名・番号	監理員
118	東大阪市道跡	千葉県 千葉市 葛西区	土気	○	2	×	グリット	○	H1	1959							P428-	
119	東大阪市道跡	千葉県 千葉市 葛西区	土気	○	×	×	グリット	○	H1	1959							P448-	
120	東大阪市道跡	千葉県 千葉市 葛西区	土気	○	×	×	グリット	○	H2	1960							P452	
121	東大阪市11通路	千葉県 千葉市 葛西区	土気	○	×	×	グリット	○	H2	1960							P452	
122	戸戸山通路	千葉県 千葉市 中央区	花輪	○	×	×	グリット	○	H4-5	1962-1963	千葉市文七町新設賃貸会	1963	千葉市戸戸山通路-平成4年度賃貸告書-				P455	
123	船引上山通路	千葉県 千葉市 中央区	津	○	×	×	グリット	○	H5	1963	千葉市七町新設賃貸会	1963	千葉市船引上山通路				P455	
124	八丁山通路	千葉県 千葉市 中央区	田之丘	○	○	×	通路外	○	H5	1963	千葉市文七町新設賃貸会	1963	千葉市八丁山通路				P455	
125	千葉市御所第3通路	千葉県 千葉市 葛西区	御所	○	○	×	通路外	○	H8	1964	千葉市御所第3通路	1964	千葉市御所第3通路-平成3年度-				P456	
126	鬼岩の通路	千葉県 千葉市 葛西区	通路	○	○	○	○	○	H7	1965	千葉市御所第3通路-鬼岩の通路-賃貸各-平成7年度-		千葉市鬼岩の通路-平成7年度-				P456	
127	鬼岩通路	千葉県 千葉市 葛西区	通路	△	○	○	○	○	H4	1966	千葉市文七町新設賃貸会	1966	千葉市鬼岩通路-平成4年度-				P457	
128	万葉山通路	千葉県 千葉市 葛西区	荒原	○	○	○	○	○	H3	1964	千葉市文七町新設賃貸会	1964	千葉市万葉山通路-平成3年度-				P458	
129	中津市野路原	千葉県 千葉市 葛西区	御所	△	△	田之丘	○	×	○	H7	1965	千葉市御所賃貸会	1965	千葉市中津市野路原-平成3年度-				P458
130	大森山通路	千葉県 千葉市 中央区	高崎	○	○	×	通路外	○	H3	1966	千葉市文七町新設賃貸会	1966	千葉市大森山通路-大森山通路				P458	
131	丸山通路	千葉県 千葉市 葛西区	小山	○	○	○	○	○	H5	1966	千葉市文七町新設賃貸会	1966	丸山通路				P459	
132	西原山通路	千葉県 千葉市 葛西区	中野	不規	×	×	-	○	H2	1964	千葉市文七町新設賃貸会	1964	西原山通路				P459	
133	御老母坂	千葉県 千葉市 葛西区	あつむみ坂	○	○	△	○	○	H7	1966	千葉市文七町新設賃貸会	1967	千葉市御老母坂				P460	
134	小中山通路	千葉県 千葉市 葛西区	小中台	△	△	△	△	△	H8	1968	千葉市中山通路	1968	小中山通路-中山通路				P461	
135	通水路	千葉県 千葉市 葛西区	通水	○	○	○	○	○	H5-6	1962-1964	千葉市文七町新設賃貸会	1967	千葉市通水路-平成4年度賃貸告書-				P462	
136	今尾山通路	千葉県 千葉市 葛西区	通水	○	○	○	○	○	H9	1967	千葉市文七町新設賃貸会	1967	千葉市今尾山通路-今尾山通路				P462	
137	通路の通路	千葉県 千葉市 葛西区	通作	○	○	△	○	○	H7	1965	千葉市文七町新設賃貸会	1967	千葉市通路の通路-通路の通路				P463	
138	通路新設路	千葉県 千葉市 葛西区	大河	△	△	田之丘	○	△	H3	1966	千葉市御所賃貸会	1967	通路新設路-内道路-賃貸各-平成3年度-				P464	
139	芦質通路	千葉県 千葉市 葛西区	通路	○	○	○	○	○	H9	1966	千葉市芦質通路	1966	千葉市芦質通路-平成3年度-				P465	
140	芦質通路	千葉県 千葉市 葛西区	通路	○	○	○	○	○	H9-10	1965-1966	千葉市文七町新設賃貸会	1966	千葉市芦質通路				P465	
141	有吉山通路	千葉県 千葉市 葛西区	有吉	○	○	○	○	○	H8-12	1964-1967	千葉市文七町新設センタ-	1968	千葉市有吉山通路-二				P466	
142	牛込野山通路	千葉県 千葉市 葛西区	通路	○	○	○	○	○	H3	1967	千葉市文七町新設賃貸会	1968	牛込野山通路-牛込野山通路				P467	
143	通路新設路	千葉県 千葉市 葛西区	通作	○	○	○	○	○	H10	1968	千葉市文七町新設賃貸会	1969	通路新設路-通路新設路-平成2年度-				P468	
144	通路新設路	千葉県 千葉市 葛西区	通作	○	○	○	○	○	H9	1967	千葉市御所賃貸会	1969	通路新設路-通路新設路-平成2年度-				P468	
145	通路新設路	千葉県 千葉市 葛西区	通作	○	○	○	○	○	H10	1968	千葉市文七町新設賃貸会	1969	通路新設路-通路新設路-平成2年度-				P469	
146	通路新設路	千葉県 千葉市 葛西区	通作	○	○	○	○	○	H9	1967	千葉市文七町新設賃貸会	1969	通路新設路-通路新設路-平成2年度-				P469	
147	古市場の通路	千葉県 千葉市 中央区	浜野	○	○	○	○	○	H11	1968	千葉市文七町新設センタ-	1969	古市場の通路-浜野の通路				P470	
148	通路新設路	千葉県 千葉市 葛西区	通作	○	○	△	△	○	H10	1968	千葉市文七町新設賃貸会	2000	千葉市通路新設路				P470	
149	通路新設路	千葉県 千葉市 葛西区	通作	○	○	○	○	○	H9	1967	千葉市文七町新設賃貸会	2000	千葉市通路新設路				P470	
150	通路新設路	千葉県 千葉市 葛西区	通作	○	○	○	○	○	H9	1967	千葉市文七町新設賃貸会	2000	千葉市通路新設路				P470	
151	小高通路	千葉県 千葉市 葛西区	通水	○	○	×	×	グリット	○	S61	1965	千葉市文七町新設センタ-	1968	小高通路-小高通路				P471
152	古市場の通路	千葉県 千葉市 中央区	浜野	○	○	○	○	○	H11	1968	千葉市文七町新設賃貸会	2000	古市場の通路-浜野の通路				P472	
153	通路新設路	千葉県 千葉市 葛西区	大河	○	○	○	○	○	H9	1967	千葉市文七町新設賃貸会	2000	通路新設路				P472	
154	山王通路	千葉県 千葉市 中央区	通作	○	○	○	○	○	H7	1965	千葉市文七町新設賃貸会	2000	山王通路				P473	
155	多摩川通路	千葉県 千葉市 葛西区	多摩川	○	○	○	○	○	H9-11	1966-1968	千葉市文七町新設賃貸会	2000	千葉市多摩川通路				P474	
156	真有通路	千葉県 千葉市 葛西区	寺山	○	○	○	○	○	H12	2000	千葉市文七町新設賃貸会	2001	真有通路-寺山-立松通路-高木通路-立松通路-寺山-寺山通路				P475	
157	日本之上ノ通路	千葉県 千葉市 葛西区	寺山	○	○	○	○	○	H12	2000	千葉市文七町新設賃貸会	2001	日本之上ノ通路-寺山-寺山通路				P475	
158	ならうすす通路	千葉県 千葉市 葛西区	多喜田	○	○	○	○	○	H12	2000	千葉市文七町新設賃貸会	2001	ならうすすす通路-寺山-寺山通路-寺山-寺山通路				P476	
159	ならうすす通路	千葉県 千葉市 葛西区	多喜田	○	○	○	○	○	H12	2000	千葉市文七町新設賃貸会	2001	ならうすすす通路-寺山-寺山通路-寺山-寺山通路				P476	

名 称 説 明	地 点	周辺地		特 徴		水 分		封 合		上 部		開 拓 年	調 査 者	分野資料					
		標高 m	町 村	北 緯	東 経	地 理 座 標	日 付	(12) 月	(1) 日	年 代 + 地 質	在 地	土 壌	その他の 特 徴	クリップ 号	発 見 地 点 (標 高)	断 片	年代	調 査 者	年代
136 内野第1遺跡	千葉県 千葉市 宮原川地区 中野谷					○ ○		9	0				○	H2-4	1990-1996	千葉市文化財調査会合	2001	千葉市内野第1遺跡(発見地調査報告書)	P12-
139 本郷城跡	千葉県 千葉市 中央区 宝町					○							○	SAS-12-1-6	1980-1981-1984	千葉市文化財調査会合	2002	千葉市生糸城跡(昭和62年度-平成2-4年度調査)	P40
140 川越遺跡	千葉県 千葉市 宮原川地区 宝町					○							○	H1-2	1996	千葉市文化財調査会合	2002	千葉市川越遺跡(平成22年度-宝町川越跡-桂井川越跡)	P9
141 京成台遺跡	千葉県 千葉市 船橋区 土木					○ ○		1					○	H1-2	2000	千葉市文化財調査会合	2002	千葉市京成台遺跡(平成22年度)	P17
142 大谷北遺跡	千葉県 千葉市 船橋区 仲木					○ ○		1					○	H1-3	2001	千葉市教育委員会	2002	桂井川北遺跡(平成22年度-大谷北遺跡)	P18
143 鎌倉御所跡	千葉県 千葉市 船橋区 中野					○		x	x				○	H1-3	2001	千葉市教育委員会	2003	千葉市鎌倉御所跡(平成22年度-中野御所跡)	P6
144 六条塚	千葉県 千葉市 船橋区 おひか野					○ ○		○	x				○	H1-4	2001	千葉市教育委員会	2003	桂井又丸塚(六条塚)の内遺跡(発見者-平成14年度)	P27
145 犬伏御所跡	千葉県 千葉市 船橋区 犬伏					○			△				○	H1-4	2002	千葉市教育委員会	2003	桂井又丸塚(犬伏御所跡)	P12
146 大室神社周辺遺跡	千葉県 千葉市 船橋区 加古野					○ ○		x	x				○	H2-2	1982-1983	千葉市文化財センター	2003	千葉市大室神社周辺(ユートラウ-06)	P67
147 朝日台遺跡	千葉県 千葉市 船橋区 朝日台					○ ○		2	△				○	H2-2	1983	千葉市文化財センター	2003	千葉市朝日台(ユートラウ-06)	P67
148 事作遺跡	千葉県 千葉市 船橋区 大金沢					○		x	x				○	H2-2	1997	千葉市文化財センター	2003	千葉市事作遺跡(ユートラウ-07)	P59
149 近藤遺跡	千葉県 千葉市 宝町区 大室					○ ○		2	x	土壤透視			○	H2-3	2001	千葉市教育委員会	2004	千葉市近藤遺跡(2)	P5
150 多摩新田遺跡	千葉県 千葉市 宝町区 多摩新田					○ ○			○	○ 黄褐色			○	H3-1	1981-1984	千葉市教育委員会	2004	千葉市多摩新田遺跡(1)-多摩新田-黄褐色透視	P10-10
171 犬伏御所跡	千葉県 千葉市 船橋区 多摩新田					○		1					○	H4-1	1991-1994	千葉市教育委員会	2004	千葉市犬伏御所跡(2)	P6
172 サリタニ遺跡	千葉県 千葉市 船橋区 多摩新田					○ ○ ○		40	△				○	H2-2	1979-1980-1985	千葉市教育委員会	2004	千葉市サリタニ公園跡(日 うならすす遺跡)	P64
173 乱毛遺跡	千葉県 千葉市 船橋区 小室北							x	x				○	SAS-13-42	1979-1982-1987	千葉市教育委員会	2004	千葉市乱毛の山遺跡(1)-乱毛遺跡-	P143-144
174 朝日伊豆遺跡	千葉県 千葉市 船橋区 中山					○ ○ ○		x	x				○	H1-4	2002	千葉市教育委員会	2004	千葉市朝日伊豆(2)	P21
175 犬伏御所跡	千葉県 千葉市 中央区 幸寺					○			-				○	H2-2	1985-1986	千葉市文化財センター	2004	千葉市犬伏御所跡(2)-幸寺	P68
176 今宿遺跡	千葉県 千葉市 船橋区 大金沢					○ △		x	x				○	H2-2	1991-1992	千葉市教育委員会	2004	千葉市今宿遺跡(2)-今宿(2)	P35
177 ヤハラノイ遺跡	第1次 千葉県 千葉市 船橋区 大金沢					○ ○		△	x	窓穴状通路			○	H4-1	1990-1994	千葉市文化財センター	2004	千葉市ヤハラノイ遺跡(1)-ヤハラノイ(2)	P70
178 大室御所跡	第2次 千葉県 千葉市 船橋区 大金沢					○ ○ ○		-	-				○	H4-1	1990-1994	千葉市文化財センター	2004	千葉市大室御所跡(2)-大室御所(2)	P70
179 武井大室第2号遺跡	千葉県 千葉市 船橋区 宝町					○		○	x				○	H4-2	1994	千葉市教育委員会	2005	桂井又丸塚(武井大室第2号)	P12
180 犬伏御所跡	千葉県 千葉市 船橋区 宝町					○			○				○	H5-2	1995	千葉市教育委員会	2005	千葉市犬伏御所跡(2)-名栗(2)	P7
181 上曾根遺跡	千葉県 千葉市 船橋区 勝生堀												○	H1-2	1990-1994	千葉市文化財センター	2005	千葉市上曾根遺跡(1)-勝生堀(2)	P17
182 小室伏見遺跡	第1次 千葉県 千葉市 船橋区 勝生堀					○ ○ ○		-	-				○	H2-1	1997-1998	千葉市文化財センター	2005	千葉市小室伏見遺跡(1)-小室伏見(2)	P12
183 犬伏御所跡	千葉県 千葉市 船橋区 勝生堀					○ ○ ○							○	H2-1	1997-1998-1999	千葉市教育委員会	2005	桂井又丸塚(犬伏御所跡)	P64
184 佐野城跡	千葉県 千葉市 船橋区 加賀利					○ ○		x	x				○	H2-2	2000	千葉市教育委員会	2005	千葉市佐野城跡(2)	P10-10
185 佐野古墳群	千葉県 千葉市 船橋区 鶴崎					○ ○		1					○	H2-2	1980-1985	千葉市教育委員会	2005	千葉市佐野古墳群(2)-佐野古墳群(2)	P17
186 万葉船塚	第66-69 千葉県 千葉市 船橋区 荒川							26	○	土壤透視			○	H2-2	1979-1984	千葉市教育委員会	2005	千葉市万葉船塚(2)-万葉船塚(2)	P50
187 小谷山八幡宮	千葉県 千葉市 船橋区 小谷山					○		1	○				○	H2-2	2000	千葉市教育委員会	2007	千葉市小谷山八幡宮	P9-
188 遊佐御所跡	千葉県 千葉市 船橋区 小谷山					○ ○		x	x	遺物集中地點	佐倉書		○	H2-2	2005	千葉市教育委員会	2007	千葉市遊佐御所跡(2)	P48
189 へのたの真司 真司御所跡	千葉県 千葉市 中央区 C戸戸					○ ○		x	△				○	H2-2	2006	千葉市教育委員会	2007	桂井又丸塚(へのたの真司)-真司御所跡(2)	P7
190 鶴見新山遺跡	千葉県 千葉市 鶴見区 鶴見					○ ○		1	○	土壤透視			○	H2-2	2006	千葉市教育委員会	2007	千葉市鶴見新山遺跡(2)	P6
191 明治台古墳	千葉県 千葉市 船橋区 下原里					○ ○		2	○				○	H2-2	1997				P22
192 田代山遺跡	千葉県 千葉市 船橋区 下原里							1	△				○	H2-2	1998				P54
193 上曾根遺跡	千葉県 千葉市 船橋区 上原里					○ ○		1	x				○	H2-2	2000-2002	千葉市教育委員会	2007	千葉市上曾根遺跡(1)-上曾根(1)	P14
194 上谷田遺跡	千葉県 千葉市 船橋区 上原里					○ ○		2	○				○	H2-2	1998				P52
195 井手の山遺跡	千葉県 千葉市 船橋区 下原里					○ ○		1	△				○	H2-11	1998-1999				P93
196 へのたの真司 平成19年度課題	千葉県 千葉市 中央区 C戸戸					○ ○		x	x				○	H2-2	2008	千葉市教育委員会	2007	千葉市へのたの真司-平成19年度課題報告書	P16
197 八郎塚	千葉県 千葉市 船橋区 鶴見北					○ ○		3	○	-	○		○	H2-2	1994	千葉市教育委員会	2007	千葉市八郎塚(ユートラウ-07)	P63
198 甘利御所跡	平成17-18年度課題 千葉県 千葉市 船橋区 鶴見北					○ ○ ○		x	x		告倉書		○	H2-17	2006-2008	千葉市教育委員会	2008	千葉市甘利御所跡(1)-甘利御所跡(1)	P13
199 丹別松原遺跡	千葉県 千葉市 船橋区 鶴見北					○ ○ ○		8	x		グリット		○	H2-2	1993-1995	千葉市教育委員会	2008	千葉市丹別松原遺跡(2)	P17
200 有吉御所跡	千葉県 千葉市 船橋区 鶴見					○ ○ ○		10	○	黄褐色			○	H2-2	1994-1995	千葉市教育委員会	2008	千葉市有吉御所跡(2)	P53

No.	遺跡名	地名	新規地		既存地		尚未確認		古墳群 グリッド 番号	土器の状態 （焼形・施色）	調査 員	公表資料		
			新規地名	新規地番	既存地名	既存地番	既存地名	既存地番				発行年	版面	報告書名・番号
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)				(9)	(10)	(11)
201	大ノ門南遺跡	平成19年度	千葉県	千葉市	中央区	東京	千葉県	千葉市	○	×	○	H19	2007	
202	大ノ門北遺跡	平成19年度	千葉県	千葉市	中央区	東京	千葉県	千葉市	○ ○	△	○	H19	2007	P101-1
203	平ノ谷東遺跡	平成20年度	千葉県	千葉市	中央区	東京	千葉県	千葉市	○ ○	△	○	H19	2007	P101-2
204	大戸塚遺跡	平成20年度	千葉県	千葉市	中央区	東京	千葉県	千葉市	○	○	○	H19	2004	P101-3
205	虎崎遺跡	平成19年度	千葉県	千葉市	中央区	東京	千葉県	千葉市	○	×	○	H19	2007	P101-4
206	大原町遺跡	平成20年度	千葉県	千葉市	中央区	東京	千葉県	千葉市	○ ○	×	○	H20	2008	千葉市立考古監修課図
207	大原御所御所跡	平成20年度	千葉県	千葉市	緑区	川崎小野	千葉県	千葉市	○	△	○	H21	2008	千葉市立考古監修課図
208	手之内遺跡		千葉県	千葉市	荒川区	荒川	千葉県	千葉市	△ △	△ △	○	H21	2014	千葉市立考古監修課図
209	八戸の台遺跡		千葉県	千葉市	中央区	八戸之台	千葉県	千葉市	○ ○ ○	○ ○	○	H21	2014	千葉市立考古監修課図
210	受生遺跡	歴史探訪	千葉県	千葉市	中央区	受生	千葉県	千葉市	○ ○	△	○	H21	2014	千葉市立考古監修課図
211	白山小山遺跡	歴史探訪	千葉県	千葉市	中央区	白山	千葉県	千葉市	○ ○	△	○	H21	2014	千葉市立考古監修課図
212	寺代遺跡	平成20年度	千葉県	千葉市	中央区	寺代	千葉県	千葉市	○	×	×	H21	2014	千葉市立考古監修課図
213	吉野本塚第2遺跡		千葉県	千葉市	船橋区	吉野本	千葉県	千葉市	○	×	△	H22	2015	千葉市立考古監修課図
214	馬ノ谷遺跡		千葉県	千葉市	船橋区	加賀野	千葉県	千葉市	○	×	×	H23	2016	千葉市立考古監修課図
215	加賀野遺跡		千葉県	千葉市	船橋区	経堂	千葉県	千葉市	○ ○ ○ ○	○ ○	○	H23	2016	千葉市立考古監修課図
216	四輪遺跡		千葉県	千葉市	船橋区	加賀野	千葉県	千葉市	○	×	×	H23	2016	千葉市立考古監修課図
217	五山塚	第3次	千葉県	千葉市	船橋区	経堂	千葉県	千葉市	○ ○ ○ ○	×	△	H23	2016	千葉市立考古監修課図
218	吉井古墳群		千葉県	千葉市	船橋区	吉井町	千葉県	千葉市	△ △	△ △	○	H23	2017	千葉市立考古監修課図
表註① 土坑については、遺物の出土層位が不記載のものが大半であることから抽出の対象とした。														
表註② 略光形の資料には炉体土器のほか、報告段階での復元個体（口縁部、頸部、胴部、底部の形状が復元できる個体）を含む。														
表註③ 型式細分の判断に迷うものについては表中に△表示とし、欄外に「(例) II or III」と表記した。														
表註④ 報告書内で「調査区出土」となっているものは、「グリッド」に用語統一した。														
表註⑤ 報告書内で「遺構外出上遺物」と表記されているものの中には、包含層やグリッド出土のものが含まれている可能性があるが、判断材料がないため、「遺構外」として扱った。														